要　望　書

国道３号植木バイパス

の整備促進について

一般国道３号（熊本市北区役所付近）

平成２７年１０月８日

国道３号植木バイパス建設促進期成会

国道３号植木バイパス
の整備促進について

国道３号植木バイパスは、九州縦貫自動車道植木ＩＣ付近を起点とし、国道３号熊本北バイパス（熊本環状道路）と結び、熊本都市圏と県北部地域との相互交流及び連携、更には熊本西環状線と結び、熊本西部地域や熊本駅へのアクセス向上等、多彩な道路機能を有する最重要路線です。

現在、国道３号植木バイパスは、全延長９．３ｋｍのうち５．６ｋｍ（熊本市北区植木町鞍掛～同北区四方寄町）について事業化され、平成２３年４月に国道２０８号から以南の２．３ｋｍの部分供用により、渋滞の緩和が進むとともに、スイカやトマトなど、沿線自治体の農産物の出荷量が増加傾向にあるなど、地域経済の好循環が生まれています。また、救急医療施設までの所要時間の短縮による救命率の向上により住民の安心・安全の確保が図られています。

このような中、今年３月に国道３号熊本北バイパスの一部暫定２車線による全線が供用され、さらに熊本西環状線も国道３号に繋がることで、国道３号の交通量の増加が見込まれますが、持続的な整備効果を発現させるためにも、残りの事業化区間の早期供用及び未事業化区間である３．７ｋｍ（熊本市北区植木町亀甲～同鞍掛）の事業化が必要不可欠です。

また、災害に強い地域づくりのため、災害時の緊急輸送路となる本路線の整備が求められています。

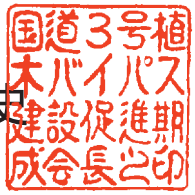
つきましては、次の事項について特段の御配慮をお願いいたします。

○　国道３号植木バイパス事業区間（５．６ｋｍ）の早期整備を図ること。
**　　特に、未供用区間（３．３ｋｍ）の早期供用開始に向け取り組むこと。**
○　国道３号植木バイパス未事業区間（３．７ｋｍ）の早期事業化を図ること。
○　国道３号植木バイパスの整備のため、必要な予算を確保すること。

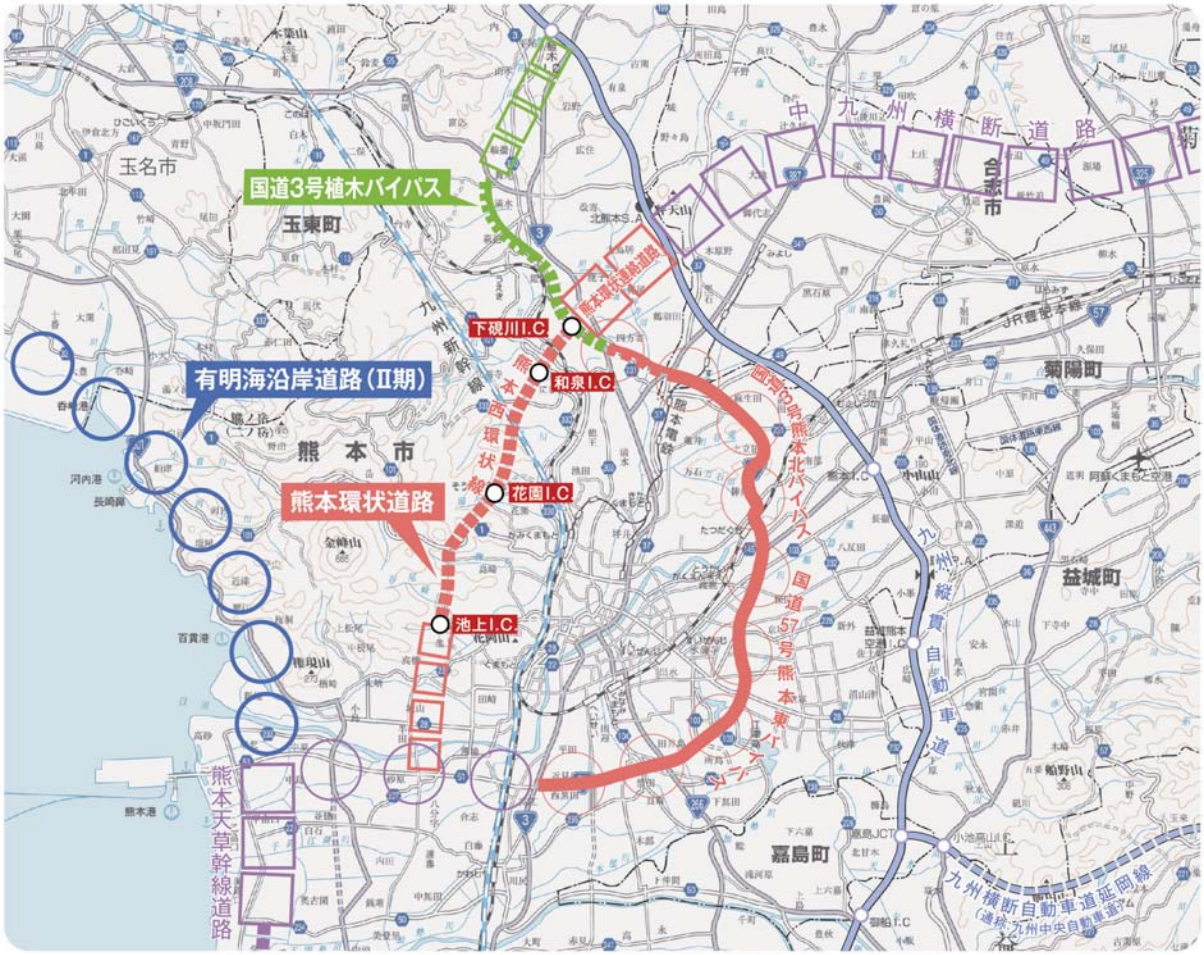
平成２７年１０月８日

国道３号植木バイパス建設促進期成会

会長　熊本市長　大 西　一 史



国道３号植木バイパス



舞尾交差点の交通状況

国道208号接続部の状況

国道３号植木バイパス建設促進期成会

会長	熊本市長	大西　一史
副会長	山鹿市長	中嶋　憲正
副会長	玉名市長	髙嵜　哲哉
理事	玉東町長	前田移津行
理事	南関町長	佐藤　安彦
理事	和水町長	福原　秀治
理事	熊本市議会議長	満永　寿博
監事	山鹿市議会議長	藤原　弘
監事	玉名市議会議長	作本　幸男